

■野菜の殺虫剤・殺菌剤(キャベツ・はくさい)

作物名	処理方法	毒性	予防/治療	系統名	薬 剤 名	希釈倍率	水100ℓあたり 使用薬量		使用時期 (収穫前日数)
キャベツ	土壌処理	-	-	ネオニコチノイド	スタークル粒剤		2~3g/株		定植時
	株元	-	-	合ピレ	ガードベイト A		3kg/10a		生育初期
	土混	-	-	ベンゼンスルホン酸	ネビジン粉剤		20~30kg/10a (20kgは作条土混)		は種又は定植前
	灌注	-	-	ジアミド	プレバソフロアブル 5	100倍 (1箱あたり 500ml灌注)	500mlあたり5ml (1箱分)		育苗期後半 ~定植当日
						2,000倍	50ml		収穫前日
	-	-	ジアミド	ベリマーク SC	400倍	1箱あたり500ml灌注 (1箱あたり1.25ml)		育苗期後半 ~定植当日	
					1,000~2,000倍	50~100g		30日前	
	-	-	有機リン	オルトラン水和剤	1,000~2,000倍	50~100g		7日前	
					2,000~3,000倍	33~50ml		7日前	
	-	-	オキサジアジン	トルネードエース DF	2,000~3,000倍	33~50ml		7日前	
					2,000倍	50ml		7日前	
	-	-	フルキサメタド	グレースシア乳剤	1,000~2,000倍	50~100ml		前日	
					1,000~2,000倍	50~100g		発生初期但し、 収穫前日	
	-	-	IGR	ノーマルト乳剤	2,000倍	50ml		前日	
					2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日	
-	-	マクロライド	アフアーム乳剤	1,000~2,000倍	50~100ml		前日		
				2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日		
-	-	BT	ゼンターリ顆粒水和剤	1,000~2,000倍	50~100g		発生初期但し、 収穫前日		
				2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日		
-	-	ジアミド	ベネビア OD	2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日		
				4,000倍	25ml		前日		
-	-	メソイオン系	フィールドマストフロアブル	4,000倍	25ml		前日		
				2,500~5,000倍	20~40ml		前日		
-	-	スピノシン	ディアナ SC	2,500~5,000倍	20~40ml		前日		
				2,000~3,000倍	33~50g		3日前		
-	-	ネオニコチノイド	スタークル顆粒水溶剤	2,000~3,000倍	33~50g		前日		
				2,000倍	50g		前日		
-	-	スルホキシミシ	トランスフォームフロアブル	2,000倍	50g		前日		
				1,000~1,500倍	100ml		-		
-	予	銅	クプロシールド	1,000~1,500倍	100ml		-		
				1,000~2,000倍	50~100g		前日		
-	予	微生物	マスタピース水和剤	1,000~2,000倍	50~100g		前日		
				1,000倍	100g		7日前		
-	予	その他	スターナ水和剤	1,000倍	100g		7日前		

はくさい	土壌処理	-	-	ネオニコチノイド	スタークル粒剤		2~3kg/株		定植時
	株元	-	-	合ピレ	ガードベイト A		3kg/10a		は種又は定植前 は種時~ 生育初期
	灌注	-	-	ジアミド	プレバソフロアブル 5	100倍 (1箱あたり 500ml灌注)	500mlあたり5ml (1箱分)		育苗期後半 ~定植当日
						2,000倍	50ml		前日
	-	-	ジアミド	ベリマーク SC	400倍	1箱あたり500ml灌注 (1箱あたり1.25ml)		育苗期後半 ~定植当日	
					1,500~2,000倍	50~66g		30日前	
	-	-	有機リン	オルトラン水和剤	1,500~2,000倍	50~66g		7日前	
					2,000~3,000倍	33~50ml		7日前	
	-	-	オキサジアジン	トルネードエース DF	1,000~2,000倍	50~100g		7日前	
					2,000~3,000倍	33~50ml		7日前	
	-	-	フルキサメタド	グレースシア乳剤	1,000~2,000倍	50~100ml		前日	
					2,000倍	50ml		7日前	
	-	-	IGR	ノーマルト乳剤	2,000倍	50ml		前日	
					1,000~2,000倍	50~100ml		7日前	
	-	-	マクロライド	アフアーム乳剤	1,000~2,000倍	50~100ml		発生初期但し、 収穫前日まで	
2,000~4,000倍					25~50ml		収穫前日		
-	-	BT	ゼンターリ顆粒水和剤	2,000倍	50g		発生初期但し、 収穫前日まで		
				2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日		
-	-	ジアミド	ベネビア OD	2,000~4,000倍	25~50ml		収穫前日		
				4,000倍	25ml		前日		
-	-	メソイオン系	フィールドマストフロアブル	4,000倍	25ml		前日		
				2,000~3,000倍	33~50g		3日前		
-	-	ネオニコチノイド	スタークル顆粒水溶剤	2,000~3,000倍	33~50g		前日		
				1,000~1,500倍	50~100ml		-		
-	予	銅	クプロシールド	1,000~1,500倍	50~100ml		-		
				1,000~2,000倍	50~100g		前日		
-	予	微生物	マスタピース水和剤	1,000~2,000倍	50~100g		前日		
				1,000倍	100g		7日前		
-	予	カルボン酸	スターナ水和剤	1,000倍	100g		7日前		

回数 以内	適用病害虫名								防除上の注意事項			
	根こぶ病	軟腐病	白さび病	アブラムシ類	キスジノミハムシ	ネキリムシ類	アオムシ	コナガ		ヨトウムシ	ハモグリバエ類	ナメクジ類
1				2g		●	●					・植穴土壌混和 ・アブラムシ類は育苗期での株元散布の登録あり(2g/株)。
5						●						
2	●											・全面土壌混和、作条土壌混和は20kg/10a ・菌核病に30kg/10a、全面土壌混和、使用時期 定植前で登録あり。
1						●	●	●	●			・灌注 セル成型育苗トレイ (30×60cm・使用土壌約1.5~4%)
3							●	●	●			
1				●		●	●	●	●			・灌注 セル成型育苗トレイまたはペーパーポット1冊 (30×60cm・使用土壌約1.5~4%) ・アザミウマ類、ウワバ類、シロイチモンジヨトウに登録あり。
1				●			●	●	●	1,000~ 1,500		・水和剤か粒剤(定植時)どちらか選択して使用すること。
2							●	●	●	2,000		・2,000倍でウワバ類、ハイマダラノメイガに登録あり。 ・10倍(1-2L/10a)で無人航空機による散布登録あり。
2							●	●	●			・コナガに16倍で無人航空機による散布登録あり。
2							●	●	●			・タマナギンウワバ、ハイマダラノメイガに登録あり。
3							●	●	●			・1,000倍でナギアザミウマ、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモンジヨトウに登録あり。
-												・アザミウマの登録あり(2,000倍) ・ウワバ類、ハイマダラノメイガ、シロイチモンジヨトウに登録あり。 ・20倍(1-2L/10a)で無人航空機による散布登録あり。
3				2,000			●	●	●			* : ナメグリハエ ・ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ、ウワバ類、シロイチモンジヨトウ、カブラハバチ類も登録あり
2							●	●	●	●	●	・ミツバチへの影響の恐れあり
2							●					
3							●					・ネギアザミウマにも登録あり。
-		●								1,000		・「結球あぶらな科葉菜類」で黒腐病の登録あり(1000倍) ・「野菜類」で軟腐病(1,000~1,500倍)、べと病の登録(1,000~2,000倍)
-		●										・黒斑細菌病、黒腐病の登録あり(1000~2000倍)。
3		●										・黒斑細菌病の登録あり(1000倍)。
1							2g		●	●		・植穴土壌混和、アブラムシ類は2g/株
1	●											・全面土壌混和、作条土壌混和は20kg/10a
5									●			
1									●	●	●	・灌注 セル成型育苗トレイ (30×60cm・使用土壌約1.5~4%)
3									●	●	●	
1							●		●			・灌注 セル成型育苗トレイまたはペーパーポット1冊 (30×60cm・使用土壌約1.5~4%)
1							●		●	1,500		・水和剤か粒剤(定植時)どちらか選択して使用すること。
2									●	●	●	・ヨトウムシは2,000倍
2									●	●	●	
2									●	●	●	
3									●	●	●	
-									●	●	●	
2									●	●	●	・ミツバチへの影響の恐れあり
3							2,000	2,000	●	●	●	・ウワバ類、ハイマダラノメイガ、シロイチモンジヨトウに登録あり。
2								●	●	●		・ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ、ウワバ類、シロイチモンジヨトウ、 カブラハバチ類、ダイコンハムシにも登録あり。
2							●	2,000				
-		●									1,000	・野菜類でべと病(1000~2000倍)、軟腐病(1000~1500倍) の登録あり。
-		●										・黒斑細菌病の登録あり(1000~2000倍)
3		●										・黒斑細菌病の登録あり(1000倍)。